



発行番号	発行日	発行者
Vo1.17-12	2017/9/15	全損保 NIA分会 執行部

浅岡さん「雇止め」に対する裁判が始まりました。

ニューインディア分会は、CEOの労働契約法および就業規則違反等の不当労働行為によるやり方を糾し、健全な保険会社としての業務を取り戻すことで、社員一人ひとりの生活を守り、人間らしく働ける職場をつくるため、全損保本部および各支部と連携し、全面的に浅岡さんを支援していきます。

9月7日(木)午後1時15分より、東京地裁827号法廷にて、第1回目の口頭弁論が開かれました。

当日の827号法廷は、平日の昼過ぎにもかかわらず、全損保本部、ニューインディア分会、日動外勤支部、三井住友支部、ゼネラリ分会、富士支部、日本興亜支部、PPC支部、NIS分会、金融労働ネットワークから18名の参加があり、18名全員が原告(浅岡)側の傍聴人として傍聴席を埋めることとなりました。

これに対し、被告(会社)側は、被告人、代理人共に欠席しました。

答弁書の内容は、原告の請求を棄却、訴訟費用を原告の負担とし、請求の原因に対する答弁は、追って主張するとの中身の何もないものとなっております。

ニューインディア分会では、これからも浅岡さんの1日でも早い職場復帰を勝ち取るため、たたかって行きますので、皆さんも応援をよろしくお願いします。

次回口頭弁論は、10月12日(木)午後3時より東京地裁827号法廷で行われます。

全損保本部では、全損保各支部、分会への傍聴要請をお願いしております。

当日は、平日ではありますが、ニューインディアの皆様にも是非力強い支援いただきたく、参加可能な方は傍聴をお願い致します。

外資系損保の雇用問題における支援要請

今般、ニューインディアの「雇止め」強行と時を同じくして、ゼネラリ保険会社で「日本支社の閉鎖」にともなう、全員解雇の問題が発生しております。

全損保本部では、この二つの問題を「外資系損保における雇用問題」と位置づけ、全損保の各支部および分会に対し支援要請を行っております。

ゼネラリ保険会社は、8月4日(金)に、全損保ゼネラリ分会を立ち上げました。

全損保各支部、分会への支援要請

全損保第76回定期全国大会に先立ち、9月9日(土)10日(日)に、あいおい外勤支部、日新支部、損保ジャパン支部、日本興亜支部、あいおいニッセイ同和支部、Chubb Japan 支部の6支部を、以下の支援要請メンバーで回り、各支部大会に支援要請をおこないました。

(支援要請メンバー)

- ・全損保本部： 浦上委員長
- ・ニューインディア分会： 浅岡、山田(峰)
- ・ゼネラリ分会： 内野執行委員長 星田(名古屋)

各支部大会では、貴重な時間をいただき、ニューインディアとゼネラルの現状を報告し支援要請を行いました。

各大会では各支部のメンバーの皆さんより、温かいお言葉や力強い支援協力の確約をいただきました。

さらに各支部よりカンパ金の贈呈があり本当に元気をいただきました。



あいおいニッセイ同和支部総会でも支援要請

全損保第76回定期大会における支援要請

9月22日(金)の全損保第76回定期大会においては、代議員として山田さん、オブザーバーで浅岡さんが出席し、これまでの経緯と状況を報告し、支援要請を行う予定です。

9日10日で回りきれなかった支部・分会も含め、全組合員への支援要請を行ってまいります。

支援カンパのとりくみと報告

ニューインディア分会とゼネラリ分会を支えるため、全損保全体で支援カンパのとりくみを行っております。カンパ口座は1つに集中させ、納入された金額を両分会で相談のうえ、配分することとします。

なお、振込人がNIAの社員とわかるものは、浅岡さんへのカンパとなりますので、その場合は、振込人名に「NIA」を入れて下さい。

(カンパ口座)

名義：外資のたたかいを支援する会 代表 浦上義人

番号：中央労働金庫 日本橋支店 (普通) 151073

※ カンパ金は、9月14日(木)現在で約150万円が集まっています。支援ご協力ありがとうございます。

組合加入のお願い

現在、ニューインディア分会は、組合員の拡大に向けての取り組みを行っております。

働く仲間の雇用に対する不安を払拭し、健全で働きやすい職場をつくるために奮闘します。

会社に不安のある方、疑問のある方は、役職にかかわらず下記担当に相談下さい。

(全損保ニューインディア分会)

委員長：山口(札幌) 副委員長：高瀬(大阪)、澤田(広島) 書記長：前川(東京)

書記局：鴛海(東京)、山田峰雄(東京)

(全損保本部書記局)

TEL:03-3551-7131 FAX:03-3551-8130 Mail: info@niu.or.jp